



第 1303 回例会報告

平成25年2月7日(木) 晴
【2月は世界理解月間】

会長挨拶

会長 蒲地整志

相乗積

物事を為さんとする時、あるいは目標を達成しようとする時に何が必要か？ どうすれば良いか？ と
言う事は良くある事です。

「才能と時間と手段の相乗積なんだよ」これも私の
師匠の言葉です。

即ち「才能×時間×手段＝成果」(どれが0でも
成果は0である)と言う事です。

その時「特に手段が大きな要素になる」とも言わ
れました。

確かに、手段は大切に、最近ではエスカレートして
いるケースも目立ちます。

「目的の為なら手段は選ばず」的な傾向は好ましく
ありません。今、問題になっているスポーツにおけ
る体罰などは、誤った手段であると言わざるを得ま
せん。

この相乗積は企業の在り方にも適用されます。
才能は人材であり、手段は経営者の戦略とも言え
るでしょう。

ロータリークラブで奉仕の成果を上げるにはどの
ような手段が必要でしょうか？

一つの奉仕プログラムを考える時、手段につい
ても検討する事が大切だと思います。

◇幹事報告◇

【報告事項】

- 1) RYLA の報告書が届きました。
- 2) ポリオ撲滅運動が効果を挙げ世界的な報道が
なされています。回覧します。ご一読ください。
- 3) 例会について

【報告事項】

- 4) ロータリー手帳の注文がきています。回覧しま
すのでご注文ください。
- 5) IMの最終出欠席確認表をまわします。ご記入く
ださい。
- 6) IM の送迎バスが出ます。ご利用ください。
- 7) RLI の案内が来ています。ご一読願います。

【受領文書】

諏訪 RC から会報が届いています

■出席報告

会員数	35名
出席対象	33名
出席者数	25名
出席率	75.8%
前回修正	90.9%

■ニコニコBOX

20名	33,000円
累計	795,000円
目標額	130万円
達成率	61.0%

■今週のこトば

検査結果OKでした。ご心
配おかけしました。

蒲地整志

無事生還おめでとう。蒲
地会長殿、半々の確率と脅
かされていたようですね。

後輩一同

■次回のプログラム

2月21日

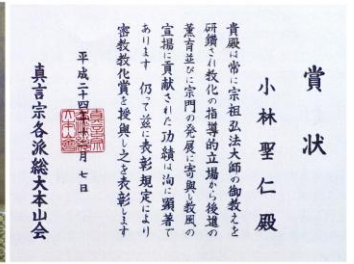
卓話例会

職業奉仕委員会



小林聖仁会員「密教教化賞」受賞

平福寺名誉住職小林聖仁会員が真言宗各派総大本山会(真言宗の主な十八派の連合会)より、「真言宗のノーベル賞」とも言われている「密教教化賞」を受賞し、その受賞祝賀会に会長・幹事がお招きを受け参加してまいりました。



昨年12月7日、授賞式にて記念講演する小林会員

盛大な祝賀会で小林会員が多くの方に敬愛され良く分かる大変感動てきな祝賀会でした。本当におめでとうございます。

第 1303 回例会

セブ島の子供達に音楽を・・・日本の子供たちに国際理解と交流を・・・

28 期 セブ島訪問報告

'12～'13 国際奉仕委員会

委員長 渡邊 芳紀

〈訪問目的〉

1. 事業の検証 ☆どのように鍵盤ハーモニカが使われているか、
☆音楽教育が進展しているか
マクタン小学校・イボ小学校・グアダルーペ小学校 訪問
2. 参加校の募集:新たな200台の鍵盤ハーモニカの行方
☆鍵盤ハーモニカを使って音楽教育をする
☆日本の学校との国際交流をする
3. 国際交流を進めるための相談
☆日本の先生とセブの先生と
4. 現地先生達・ロータリークラブとの交流
5. 新たな支援のための調査:フューチャープランを目指して
☆ミンダナオ子供図書館財団の訪問
6. 井戸の検証



〈日 程〉

- | | | | |
|-----|------|----|---|
| 11日 | 1班 | 出発 | |
| 12日 | 2班 | 出発 | 現地で準備 |
| 13日 | 3・4班 | 出発 | セブ社会の光と影 視察
井戸の検証
新規導入小学校との会議・音楽指導
先生達・グアダルーペ RC との交流会 |



- 14日 参加者全員 マクタン小学校 イボ小学校 訪問
- 15日 1班 帰国 グアダルーペ小学校 訪問
デイ・ケア・センター 訪問
- 16日 2班 帰国
3班 ミンダナオへ出発 ミンダナオ子供図書館
財団訪問
活動視察:キダパワンの山の中の小さな村
- 17日 活動視察:ダバオの海辺のスクワーター
- 18日 セブへ移動
- 19日 3班 帰国



〈訪問を終えて評価と課題〉

現地での活動:順調に推移

1. 鍵盤ハーモニカによる音楽教育の進展

採用校の音楽教育への取り組みは、3校とも進展している。

演奏も力強く、リズムもしっかりしてきた。

グアダルーペ小学校では、指針を出して、取り組んでいる。

2. 対象校の拡大:3校から5校へ

マクタン小・イボ小・グアダルーペ小

新規校:ブアヤ小・プンタ エンガノ小

3. スカイプによる子供たちの国際交流

ハード面で、心配した電波障害は克服できそう

交流内容についても 先生間で 話し合いが もたれた

4. 現地スタッフは活動の趣旨を理解し、協力的。

現地拡大についてはナネ先生が新規導入校の募集からプロジェクト説明まで

5. 井戸については、グアダルーペ RC のアフターケアを見守る。

6. ミンダナオ子供図書館財団訪問:3月例会にて発表

課題 交流の受け手をどうしたら増やすことができるか

- 1. 日本での国際理解・交流希望校の拡大
- 2. 鍵盤ハーモニカの安定収集および拡大



会計決算

項目	収入	支出	ペソ換算	差引残高	備考
クラブ予算より	400,000			400,000	
地区資金	200,000			600,000	
会議費 交流会費		61,600	28,000	418,400	現地先生との交流会費
会議場費		16,000		402,400	会議場付部屋補助
交通費補助		72,000		330,400	下諏訪→成田 往復
校舎ファサード改修		40,000	18,000	290,400	マクタン小学校
デイケアセンター補助		40,000		250,400	Arita氏センター
吹き口購入		56,700		193,700	150*400
ミンダナオ子供図書館支援		40,000	18,000	153,700	
ハーモニカ整備費		2,070		151,630	洗剤・スポンジ
セブ小学校パソコン等補助		107,800	49,000	43,830	スカイプ用
スタッフ 事務費		40,000		3,830	現地スタッフ報酬
合 計	600,000	596,170	113,000		

